

## 最近の会場企業

### 2015年

- 26 日本タングステン(株)  
金属加工
- 27 (株)ガルト  
家具製造
- 28 (株)西部技研  
空調機器
- 29 ヤンマー建機(株)  
建設機械

### 2016年

- 30 森山工業(株)  
コンクリート型枠製造
- 31 藤津碍子(株)  
碍子製造
- 32 (株)八雲製作所  
プレス加工

### 2017年

- 33 (株)三松  
金属加工
- 34 アイシン九州キャスティング(株)  
自動車部品製造

### 2018年

- 35 (株)空研工業  
空調冷却塔・設計製造
- 36 土井インテリア(株)  
木工家具製造
- 37 (株)西部技研  
空調熱交換機設計製造
- 38 ミナミ化工産業(株)  
造船配管 製造・塗装

### 2019年

- 39 (株)三松  
金属加工
- 40 (株)サン海苔  
海苔加工

2020年 ..... 活動中止

2021年 ..... 活動中止

■会場企業 / 40社(2009年~2021年)



## 7つのムダ

- 1 つくりすぎのムダ
- 2 手待ちのムダ
- 3 運搬のムダ
- 4 加工そのもののムダ
- 5 在庫のムダ
- 6 動作のムダ
- 7 不良・手直しのムダ



## トヨタ九州TPS改善勉強会



少量多品種生産に対応すべく一緒に  
勉強してみませんか!

~九州のものづくりを盛り上げていきましょう~

【問い合わせ先】

トヨタ自動車九州株式会社 TPS推進室

kaizen-benkyokai@toyota-kyushu.co.jp

トヨタ自動車九州株式会社

# 今こそトヨタ九州TPS改善勉強会です!

TPS=トヨタ生産方式 に基づく改善手法を共に学び、  
九州のものづくり力をみんなで底上げするための相互研鑽の場。

実践的な現地現物改善活動を通じて、お悩みを解決します!



**トヨタ九州のTPS推進室メンバーがサポートします!**

## 活動内容

ある製造ラインを舞台にTPSの考え方に基づいて改善。平素見えないムダを浮き彫りにし、ムダを省くと現場がどう変わっていくかを一緒に勉強しましょう。

■活動の流れ **グループ活動：10社ほどでグループをつくり改善活動を行います。期間は4ヵ月**

- ① 研修：TPS基礎の座学講習(2日間・・・有料)
- ② 現地改善：会場企業の製造ラインで改善実施(延べ9日間)
- ③ 報告会：参加者上司ご参加のもと成果報告会実施(1日間)
  - ・会場企業：製造ラインをご提供いただける会社(実際に現場が変わっていきます)
  - ・参加企業：改善手法を学び、自社展開を図っていただける会社(製造管理者クラスの方を派遣していただけます)

### ■スケジュール

	2022年												2023年						
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
前期活動	参加企業募集		決定		研修	テーマ	1 会合	1.5 会合	2 会合	2.5 会合	3 会合	3 会合	企業募集	来期の会場	決定	開催日程調整			
後期活動			会場企業調整	決定	開催日程調整	参加企業募集		決定		研修	テーマ	1 会合	1.5 会合	2 会合	2.5 会合	3 会合	報告会		

- 参加要件 自動車産業関連に限らず製造業全般。
- 企業募集 福岡県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県の行政を通じて募集。  
なお、弊社では常時参加を受け付けています。連絡をお待ちしています。
- 参加費 研修費のみ 1人：5,000円/日(2日間 10,000円)  
※食事代、交通費、宿泊費は、別途各々ご負担いただけます。

## 活動風景



台車の改善案を全員で討議



改善活動の内容を全員で報告

## 活動実績

参加企業数 (累計) **376社 453名**

- 2017年度 17社 28名
- 2018年度 22社 33名
- 2019年度 16社 27名

### 改善事例

- ・ジャストインタイムの考え方に基づき、必要なものを、必要なときに、必要な分だけ生産する仕組みへ改善
- ・多品種・少量生産に対応すべく、段取り替え時間/作業時間短縮を進めロットを小さくする

リードタイム短縮  
在庫低減

- ・在庫 3.0日分 → **0.5日分へ**
- ・ロットサイズ1/2、仕掛け数2倍により **在庫半分へ**

### 省人

- ・動作のムダ、歩行のムダを無くすべく手元化
- ・レイアウト変更による作業時間短縮
- ・作業人員 10人 → **8人へ**

### 参加者の声

#### 会場会社のメリット

- ①TPSを自社の課題解決に実際に適用し、生産性の向上が図れた
- ②参加した他社メンバーとの交流が深まり、参加メンバーの研鑽につながった
- ③解決テーマに関すること以外でも、生産に関する様々な課題をTPS指導員に相談できた

#### 参加会社のメリット

- ①改善活動を実際に体験することで、自社へのTPS適用をイメージできた
- ②会場会社の生産現場に立ち入ることで、自社との比較ができ、他社の良い点を学べた
- ③他社メンバーと意見交換したり、人脈を形成できたりした